⚠ 製品の取扱上の注意について

- 設計条件を超える荷重がかかる場所では使用しないでください。
  本製品には設計荷重があります。設計条件を超える荷重がかかると、破損や変形を招き、事故を引き起こす恐れがあります。
- 取付・取外しは専門業者に依頼してください。
  清掃や交換などのメンテナンスが必要な場合は、専門業者に依頼してください。取付方法を誤ると、破損や変形、ガタツキを招き、事故を引き起こす恐れがあります。取付・清掃・交換・点検などの際は必ず作業用手袋を着用してください。
- 加工をしないでください。
  切断、穴あけ、切削、変形、塗装などの加工を施さないでください。製品の強度の低下や、錆の発生の原因となり、事故を引き起こす恐れがあります。
- 破損、変形した製品は使用しないでください。
  何らかの原因で、破損や変形した製品は、強度が著しく低下しており、事故を引き起こす恐れがあります。適正な製品に交換してください。
- 油などが付着した場合、すみやかに取り除いてください。
  油などの滑りやすいものが製品の表面に付着すると、車両のスリップや歩行者の転倒などの事故を引き起こす恐れがあります。すみやかに清掃を行い、油などを取り除いてください。
- すき間に指を入れないでください。
  カバーとカバーのすき間や、カバーと受枠のすき間などに指を入れると、指詰めなどの怪我をする恐れがあります。すき間に指を入れないでください。
- 持ち運び及び輸送には、充分ご注意ください。
  重量の重い部材がございます。腰などを痛めたり、足の上に落とすとケガの恐れがあります。
- 取扱いには軍手や革手袋をご使用してください。
  指のケガ及び骨折等の恐れがあります。取扱いの際は軍手や革手袋を必ずご使用してください。
- 外部からの強い衝撃を与えないでください。
  搬入時など本製品に衝撃や荷重をかけないでください。破損や変形する恐れがあります。

建物用 EXジョイント WSX/WAX

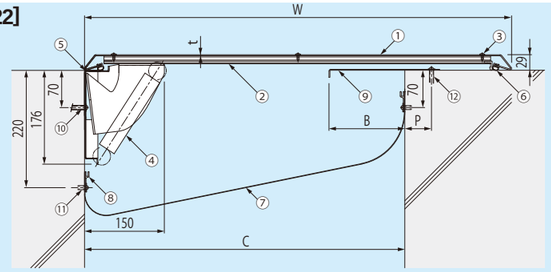
施工・取扱説明書　施工およびご使用される前に必ず最後までお読みください。

この度は、弊社建物用ＥＸジョイントをご使用いただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に必ずこの「施工・取扱説明書」をご一読いただきますようお願いいたします。
間違った施工・取扱を行いますと商品のガタツキや損傷、事故につながる可能性がありますので
ご注意ください。なお、施工終了後は本書をご使用される方へ、必ずお渡しいただくようお願い
いたします。本書は、いつでも見られる場所に必ず保管していただくようお願いいたします。

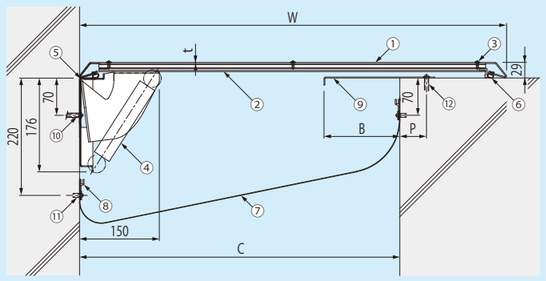
幅広タイプ 外壁 ◆▶ 外壁 / 外壁コーナー　ステンレス製 / アルミニウム製　WSX22・WAX22

[WSX22・WAX22]

■外壁―外壁



■外壁―外壁コーナー



部品構成表

部番	品名	材質	処理
①	カバー（WSX）	ＳＵＳ３０４	ヘアライン仕上
	カバー（WAX）	Ａ１１００Ｐ	陽極酸化塗装複合被膜
②	ホ ル ダ ー	SUS304+A6063S	―――
③	ド リ ル ね じ	Ｓ Ｕ Ｓ	
④	ス プ リ ン グ	ＳＵＳ３０４	
⑤	位置決めフレーム	Ａ１１００Ｐ	陽極酸化塗装複合被膜
⑥	パ ッ キ ン	軟質ポリ塩化ビニル	―――
⑦	補 助 シ ー ト	クロロプレンゴム	
⑧	シート受フレーム	Ａ６０６３Ｓ	陽極酸化塗装複合被膜
⑨	ガイドフレーム	ＳＧＭＨＣ	―――
⑩	ナイロンプラグ	ナ イ ロ ン	
⑪	ナイロンプラグ	ナ イ ロ ン	
⑫	ナイロンプラグ	ナ イ ロ ン	

※⑦は300Gの場合は軟質ポリ塩化ビニル
※⑨⑫は600Gのみ

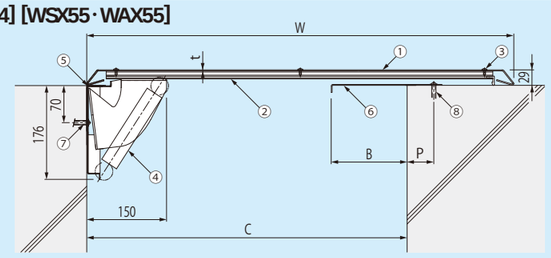
寸法表　＜単位：mm＞

呼称	クリアランスC	W	P	B	t WSX	t WAX	標準長さ
300G	300	500	―	―	1.5	2.0	3000
400G	400	650	―	―	1.5	2.0	
500G	500	800	―	―	1.5	2.0	
600G	600	800	50	142	1.5	2.0	

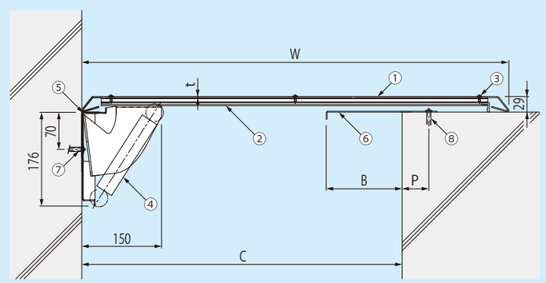
幅広タイプ 天井 ◆▶ 天井 / 内壁　ステンレス製 / アルミニウム製　WSX44・WAX44　内壁 ◆▶ 内壁 / 内壁コーナー　ステンレス製 / アルミニウム製　WSX55・WAX55

[WSX44・WAX44] [WSX55・WAX55]

■内壁―内壁



■内壁―内壁コーナー



部品構成表

部番	品名	材質	処理
①	カバー（WSX）	ＳＵＳ３０４	ヘアライン仕上
	カバー（WAX）	Ａ１１００Ｐ	陽極酸化塗装複合被膜
②	ホ ル ダ ー	SUS304+A6063S	―――
③	ド リ ル ね じ	Ｓ Ｕ Ｓ	
④	ス プ リ ン グ	ＳＵＳ３０４	
⑤	位置決めフレーム	Ａ１１００Ｐ	陽極酸化塗装複合被膜
⑥	ガイドフレーム	溶融亜鉛めっき鋼板	―――
⑦	ナイロンプラグ	ナ イ ロ ン	
⑧	ナイロンプラグ	ナ イ ロ ン	

※⑥⑧は600Gのみ
※⑧は44の場合はドリルねじ

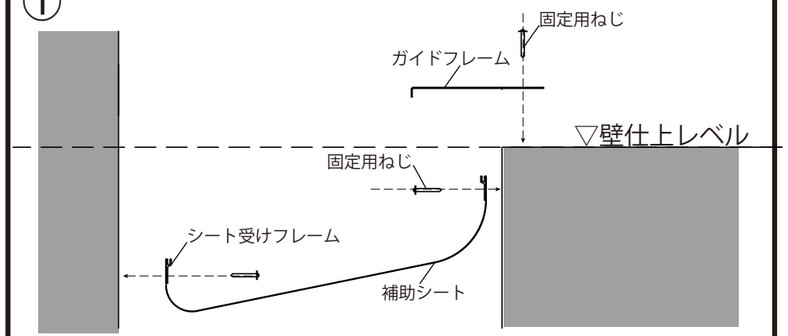
寸法表　＜単位：mm＞

呼称	クリアランスC	W	P	B	t WSX	t WAX	標準長さ
300G	300	500	―	―	1.2	2.0	3000
400G	400	650	―	―	1.2	2.0	
500G	500	800	―	―	1.2	2.0	
600G	600	800	50	142	1.2	2.0	

㈱カネソウ株式会社

３１４－１Ｋ

①



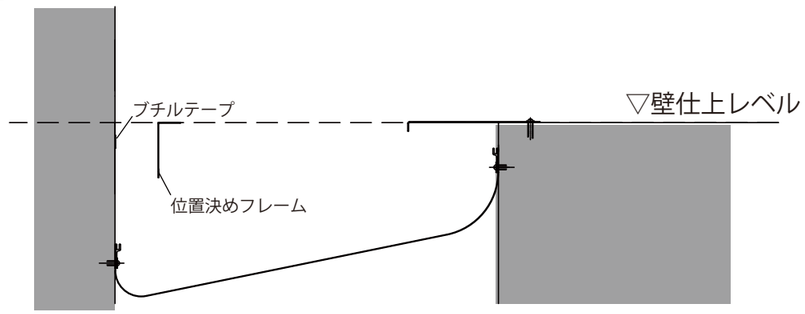
施工図に従い取付面を仕上げます。
建物のクリアランスは、変位量にあわせて仕上げてください。それぞれの規定値より狭い場合には変形性能が確保できなくなる場合があります。

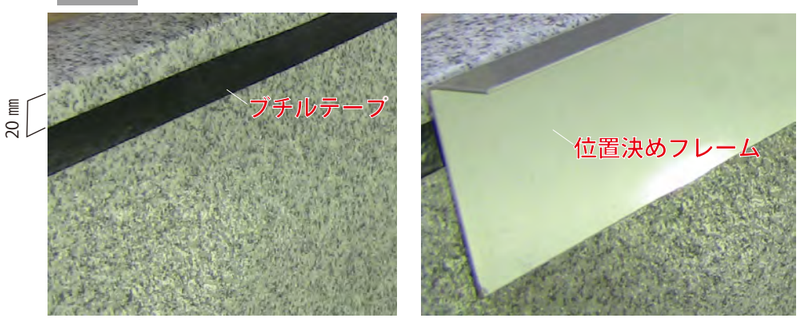
呼称600Gはガイドフレームを固定用ねじで固定します。

WSX、WAX22は補助シートをシート受けフレームで押えて固定用ねじで固定します。

※①～⑥はWSX、WAX22-600Gで説明しています。

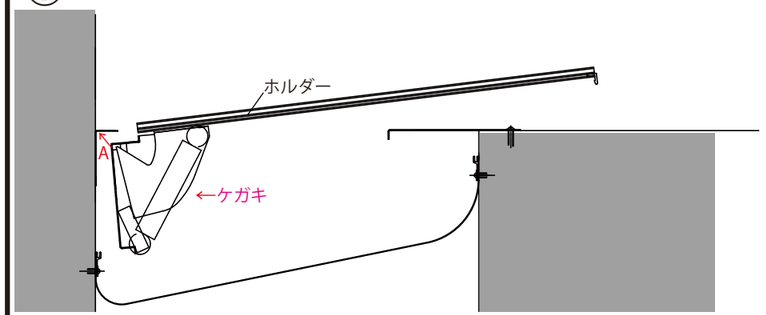
②



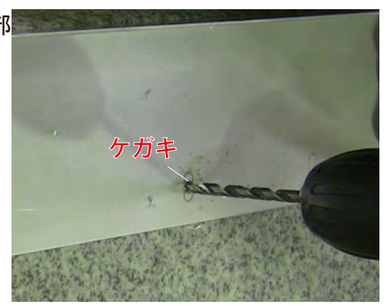


壁仕上げレベルより20㎜入った位置にブチルテープを貼り付けます。貼付面の清掃を必ず行ってください。
次に位置決めフレームをブチルテープに貼り付けます。
※ブチルテープ、位置決めフレーム共に通しで取り付けてください。

③

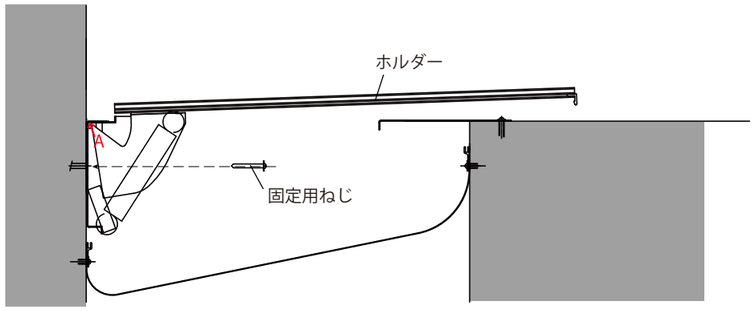


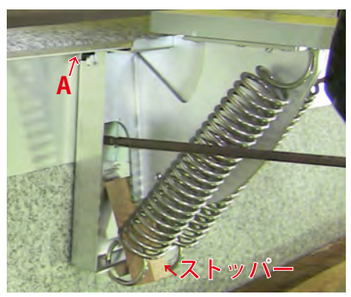
ホルダーを位置決めフレームのA部にきちんとのせた状態で取付穴をケガキます。
※定尺3000㎜で22のホルダー取付
　ピッチは150㎜-450㎜×6箇所
　-150㎜（ホルダー7個）
　44、55は150㎜-675㎜×4箇所
　-150㎜（ホルダー5個）です。



ホルダー1個に取付穴は2箇所あります。
写真のようにケガキに合わせて位置決めフレームと取付下地に下穴を開けてください。

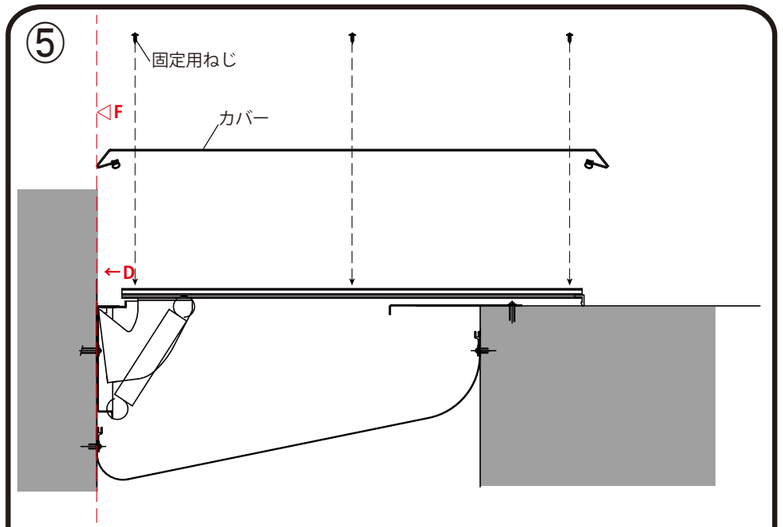
④





ホルダーを固定用ねじで固定します。ホルダーを位置決めフレームのA部にきちんとのせた状態で固定してください。
ホルダー取付後ストッパーを外してください。
※カバー1枚当たり2本の落下防止ワイヤーを取り付けてください。
取付はカバー両端のホルダーとして下さい。B部は平座金とドリルねじでC部はホルダー固定用ねじで固定してください。

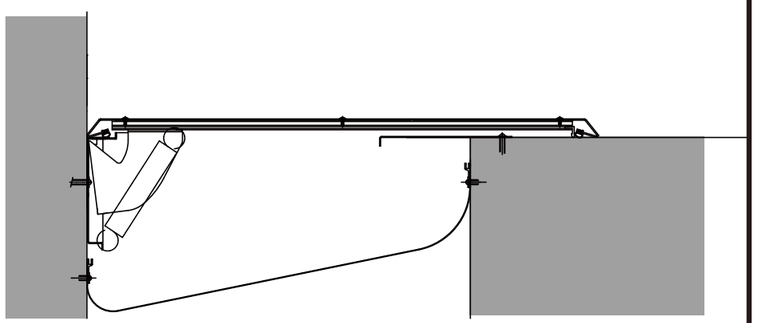
⑤



カバーはホルダー位置に合わせ下穴を開けて固定用ねじで取り付けてください。

カバー取付の際はホルダーをD方向に押しておき、カバーがレベルFに接するようにして下さい。

⑥



取付完了です。

外壁用のカバー接続部（上側）には、ジョイントプレートがついています。カバーの接続は、ジョイントプレートにカバーをスライドさせ差し込んで取り付けていく構造です。
※外壁用のカバーの接続部は6㎜の目地を必要とします。この目地幅は外壁における温度変化によって、カバーが伸縮した場合の逃げとなりますので必ず設定してください。